

DK-G01 Configurator マニュアル

アルインコ株式会社
電子事業部

はじめに

この度はアルインコ IP 無線装置 DK-G01 シリーズをお買い上げいただきまことにありがとうございます。
DK-G01 Configurator は本商品をご使用していただくための設定用アプリケーションソフトウェアです。
ご使用前に本体取扱説明書と合わせて、必ずお読みください。

本資料の使用に関して

本資料の内容は予告なく変更することがあります。

本資料の転載・複製に関しましては、当社の許諾が必要です。

当社は本資料に記載されている情報等の使用に関して、当社もしくは第三者が所有する知的財産権その他の権利に対する保証、実施、使用を許諾するものではありません。

本資料に記載されている情報等の使用に起因する損害、第三者所有の権利に対する侵害に関し、当社は一切その責任を負いません。

商標等について

アルインコの社名とロゴは国内外で商標として登録されています。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

その他、記載の商品名、会社名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。

目次

1. DK-G01 Configurator について.....	3
2. DK-G01 Configurator インストール手順.....	3
3. ウィンドウの説明.....	6
4. 設定ファイルの保存および読込.....	24
5. DK-G01 Configurator による DK-G01 設定方法.....	24
6. その他.....	25
付表 1.	26
改訂履歴.....	28

1. DK-G01 Configurator について

DK-G01 をご使用いただく上で必要な各種設定を本ソフトウェアにて行います。

本体設定手順については本体取扱説明をお読みください。

本マニュアルでは DK-G01 Configurator の使い方、各設定の詳細内容について説明いたします。

2. DK-G01 Configurator インストール手順

2-1. 最新版の入手

当社、ホームページより最新版をダウンロードしてください。

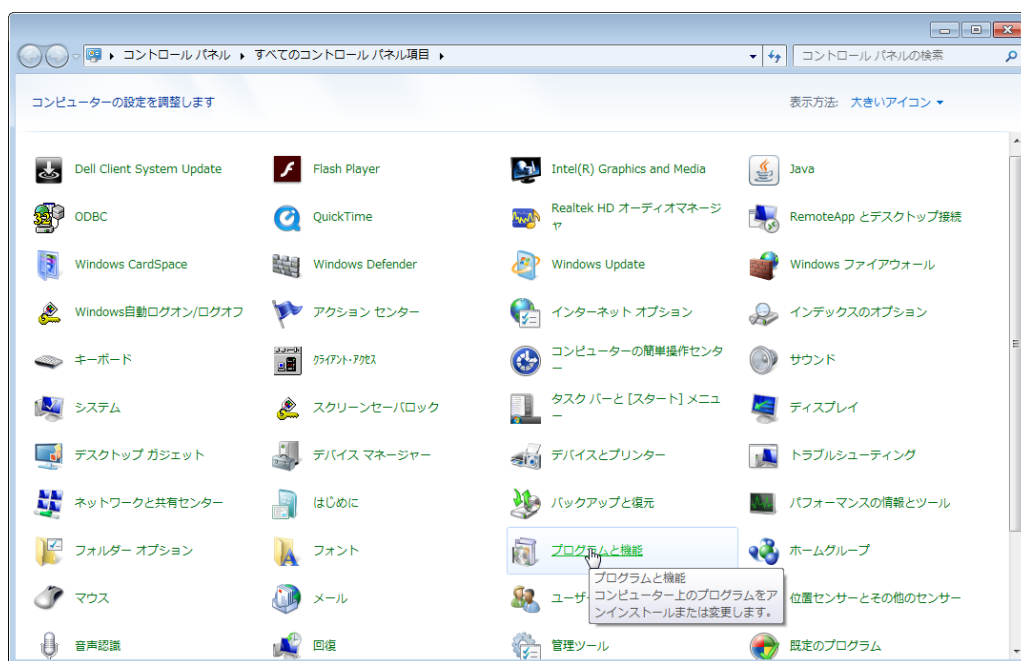
<http://www.alinco.co.jp/division/electron/soft.html>

2-2. インストール

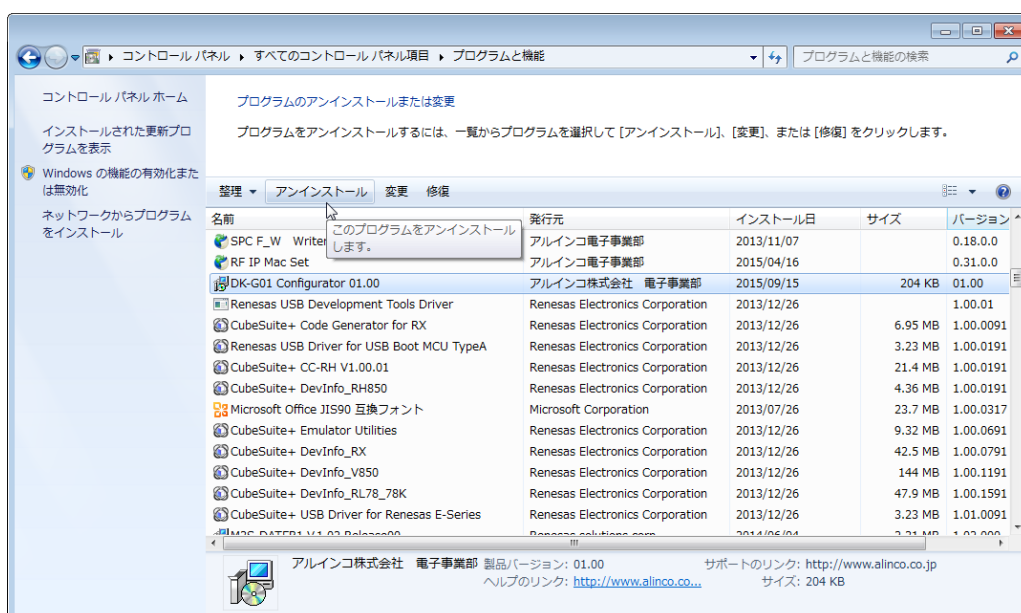
1. 旧バージョンのアンインストール手順

旧バージョンが既にインストールされている場合は、まずはアンインストールをしてください。

[スタート]-[コントロールパネル]-[プログラムと機能] を選択します。



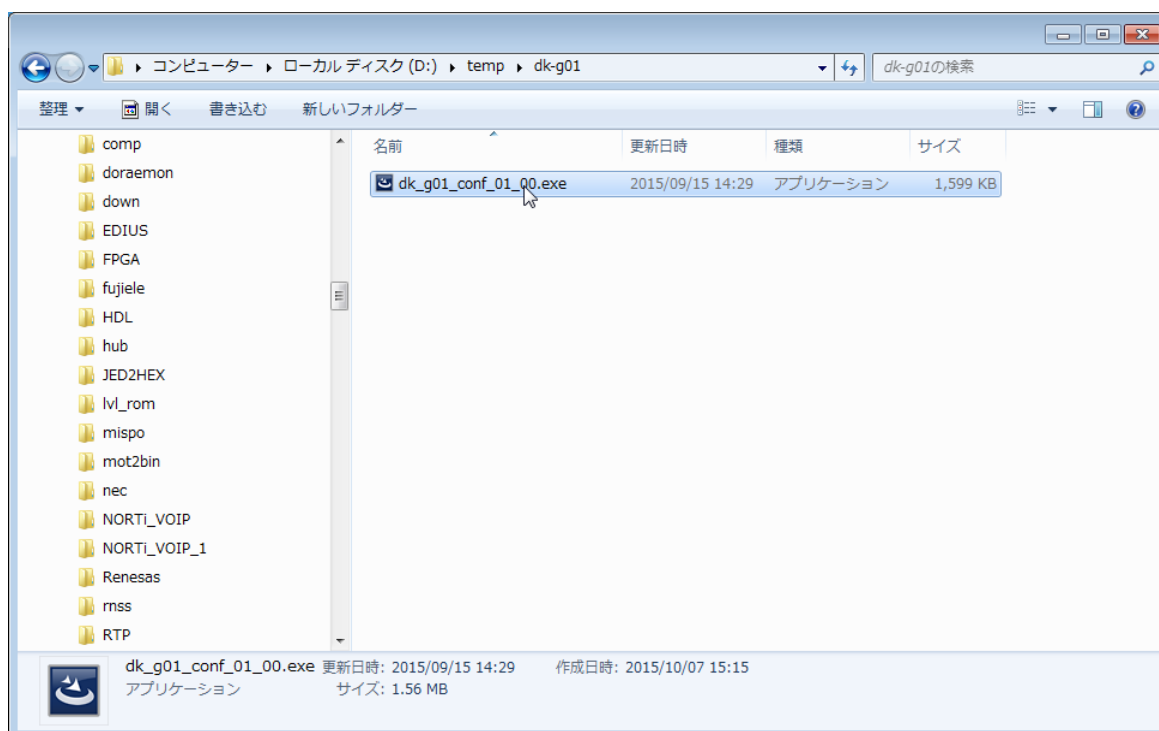
DK-G01 Configurator **. ** (**. **は現在、インストールされているバージョン番号です。) を選択して「アンインストール」をクリックします。



完了しましたらウィンドウを閉じます。

2. インストール

ダウンロードしたファイル「dk_g01_conf_**_**.exe」（**.**はバージョン番号を表します。）をダブルクリックします。



インストールが始まり、以下が表示されたら「次へ」をクリックします。



以下の表示で使用許諾書をご確認ください。

同意をいただければ、「同意します」にチェックを入れて「次へ」をクリックしてください。



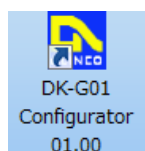
「インストールの準備ができました。」の表示がされますので「インストール」をクリックしてください。



インストールが完了しましたら「完了」をクリックしてください。



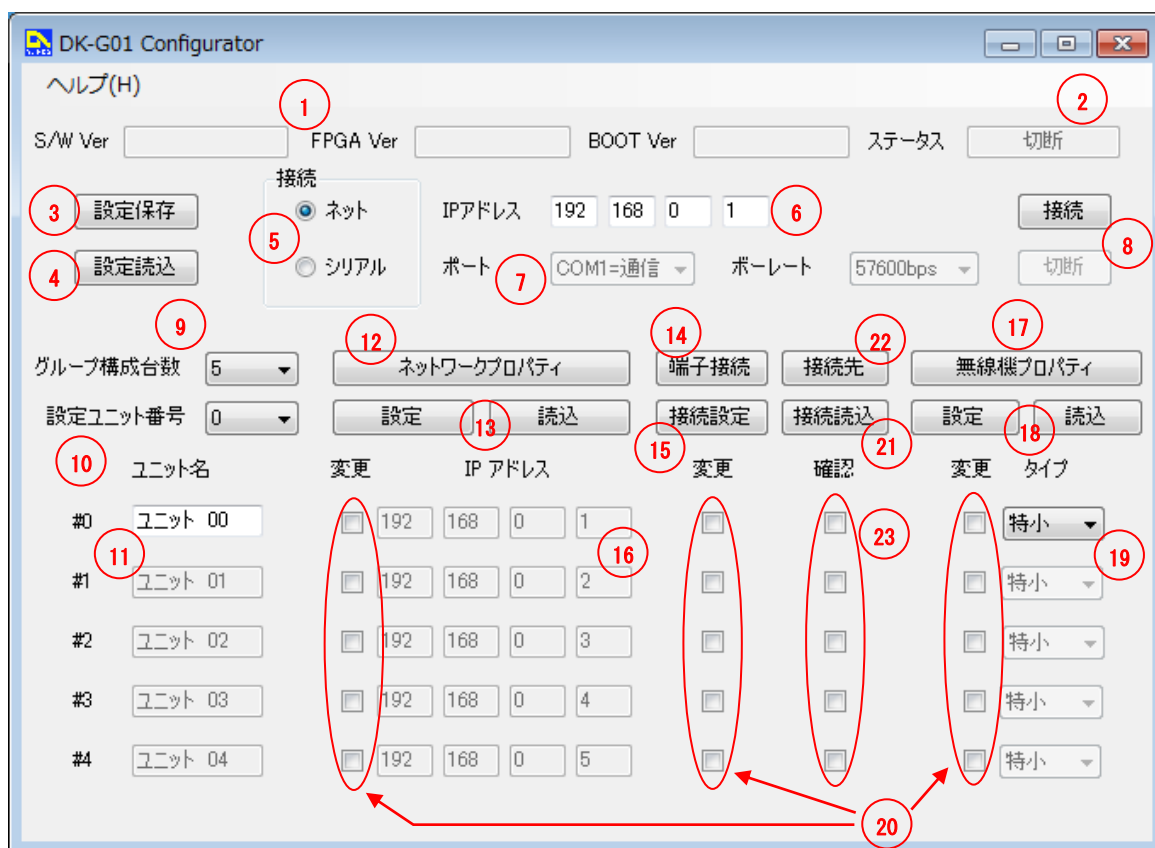
デスクトップにアイコン



ができれば完了です。

3. ウィンドウの説明

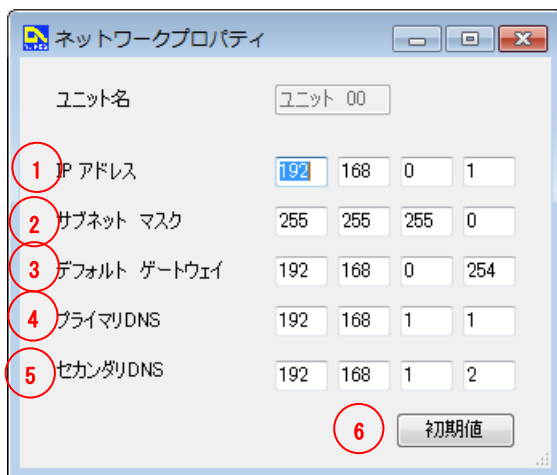
3-1. メインウィンドウ



- ① バージョン表示 本体ソフトウェア、FPGA、ブートの各バージョン表示
- ② ステータス表示 本体との通信状態を表示します。
- ③ 設定保存 各プロパティの内容をファイルに保存します。
- ④ 設定読み込み 設定ファイルからプロパティ内容を読み込みます。
- ⑤ 接続選択 本体との接続方法を選択します。
ネット：LAN 経由で接続します。通常はこちらを使用願います。
シリアル：COM ポート経由で接続します。
当社 PC 接続ケーブル ERW-7 経由で本体と接続します。
通常は保守に使用します。
- ⑥ IP アドレス 接続を「ネット」に選択した場合の通信相手 IP アドレスを指定します。
設定ユニット番号に選択されたユニットの IP アドレスが設定されます。
任意に設定することも可能です。
また、「IP アドレス」のラベルをダブルクリックするとデフォルトの IP アドレス「192.168.0.1」が設定されます。
- ⑦ ポート／ボーレート 接続を「シリアル」選択した場合のポート、ボーレートを選択します。
通常は使用しません。
- ⑧ 接続／切断ボタン 本体との接続／切断をします。
- ⑨ グループ構成台数 構成される DK-G01 の台数を選択します。
- ⑩ 設定ユニット番号 本ソフトウェアと接続し、設定をするユニット番号を選択します。
- ⑪ ユニット名 お客様にてグループを構成する DK-G01 に名称を任意に設定できます。
例；本社 1F、本社 5F、工場 等
- ⑫ ネットワークプロパティ ネットワーク設定のためのウィンドウが開きます。
- ⑬ 設定／読み込み ネットワークプロパティの設定／読み込みをします。
- ⑭ 端子接続プロパティ 入出力端子接続先設定のためのウィンドウが開きます。
- ⑮ 接続設定 接続先の設定をします。
- ⑯ IP アドレス ネットワークプロパティで設定された IP アドレスが表示されます。
- ⑰ 無線機プロパティ 無線機設定のためのウィンドウが開きます。

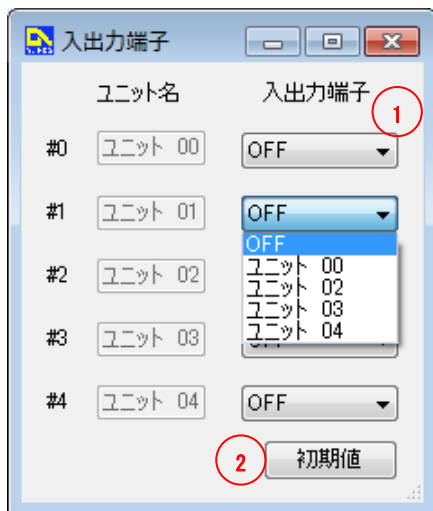
- ⑩ 設定／読込 無線機プロパティの設定／読込をします。
- ⑪ 無線機タイプ選択 特小／デジ簡の選択をします。
- ⑫ 変更チェックボックス プロパティを変更した時に設定が必要となる箇所にチェックが入ります。
 基本的にはチェックが入った箇所の設定をしてください。
 設定が完了したらチェックが消えます。
 構成される DK-G01 のいずれかの IP アドレスまたは入出力端子プロパティが
 変更されると、構成するすべての DK-G01 の接続設定が必要となります。
 また、設定ファイルを読み込んだ時にもチェックが入ります。
- ⑬ 接続読込 接続先の情報を読込ます。
- ⑭ 接続先プロパティ 「接続読込」にて読み込んだ情報のウィンドウが開きます。
- ⑮ 確認チェックボックス 接続読込が完了したら読み込んだユニットにチェックが入ります。
 チェックが入っているときに接続先のウィンドウを開くことができます。

3-2. ネットワークプロパティウィンドウ



- ① IP アドレス IP アドレスを設定します。
- ② サブネットマスク サブネットマスクを設定します。
- ③ デフォルトゲートウェイ デフォルトゲートウェイを設定します。
- ④ プライマリ DNS プライマリ DNS を設定します。
- ⑤ セカンダリ DNS セカンダリ DNS を設定します。
- ⑥ 初期値ボタン 工場出荷値に戻します。

3-3. 入出力端子プロパティウィンドウ



- ① 入出力端子設定 接続先ユニット番号を指定します。
- ② 初期値ボタン 入出力端子接続先をすべて「OFF」にします

3-4. 接続先ウィンドウ

	接続ユニット	IPアドレス				TCPポート	UDPポート	無線機タイプ
無線	41	192	168	097	041	56000	55000	特小
無線	42	192	168	097	042	56001	55000	デジ簡
無線	43	192	168	097	043	56002	55000	デジ簡
無線	未接続	000	000	000	000	56003	00000	未登録
端子	41	192	168	097	041	56001	55008	

接続先ユニット情報（IP アドレス、TCP ポート番号、UDP ポート番号、無線機タイプ）を表示します。

「無線」は無線通話、「端子」は入出力端子の接続先を示します。

3-5. 無線機プロパティウィンドウ

1) 特小【特定小電力無線】

1-1) 基本モード



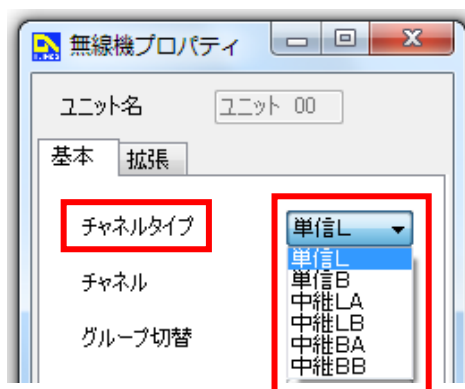
◎無線機プロパティウィンドウ初期値状態

① チャンネルタイプ

単信 L, 単信 B : 交互通話モードです。

中継 LB, 中継 BB : 半複信中継器モード (B) です。421MHz 側の送信、440MHz 側の受信となります。

中継 LA, 中継 BA : 半複信中継器モード (A) です。440MHz 側の送信、421MHz 側の受信となります。

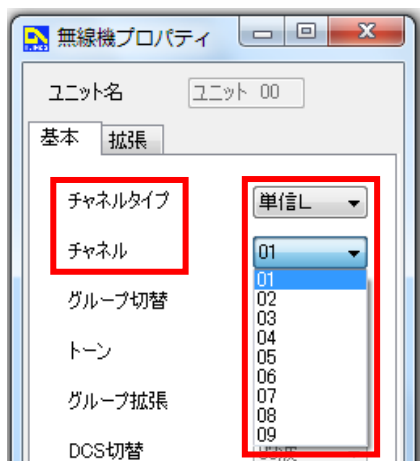


② チャンネル

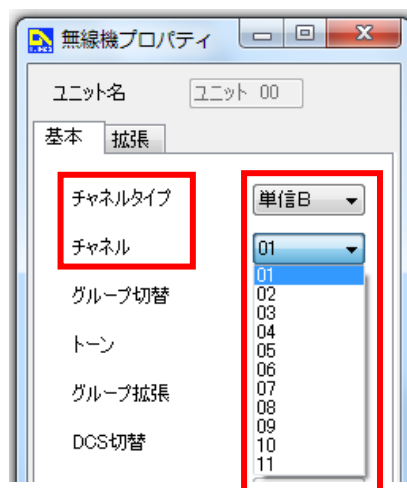
チャンネル表示となります。

単信 L : 01~09 (9 チャンネル)、単信 B : 01~11 (11 チャンネル)

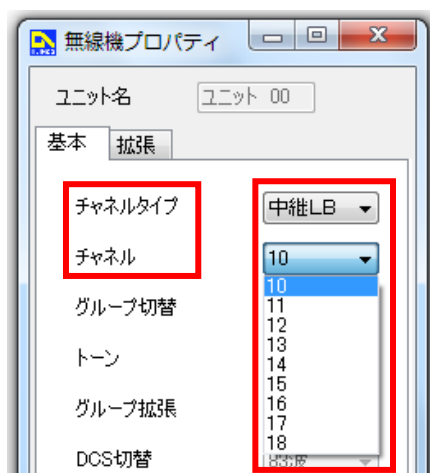
中継 LB, 中継 LA : 10~18 (9 チャンネル)、中継 BB, 中継 BA : 12~29 (18 チャンネル)



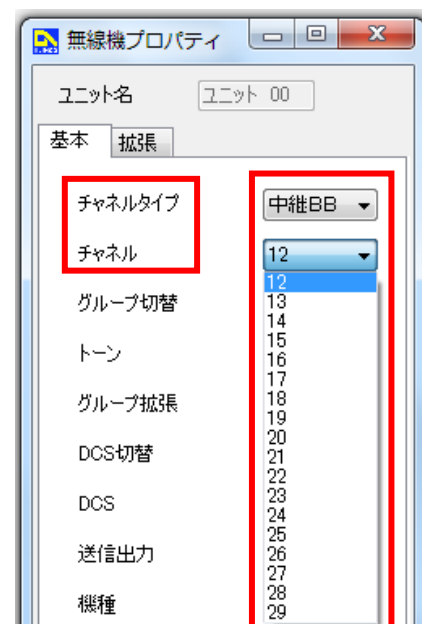
○チャンネルタイプ：単信 L



○チャンネルタイプ：単信 B



○チャンネルタイプ：中継 LB

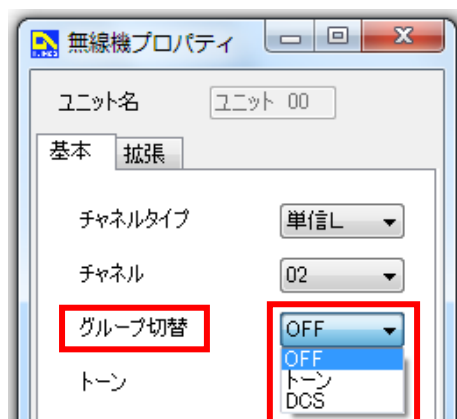


○チャンネルタイプ：中継 BB

③ グループ切替

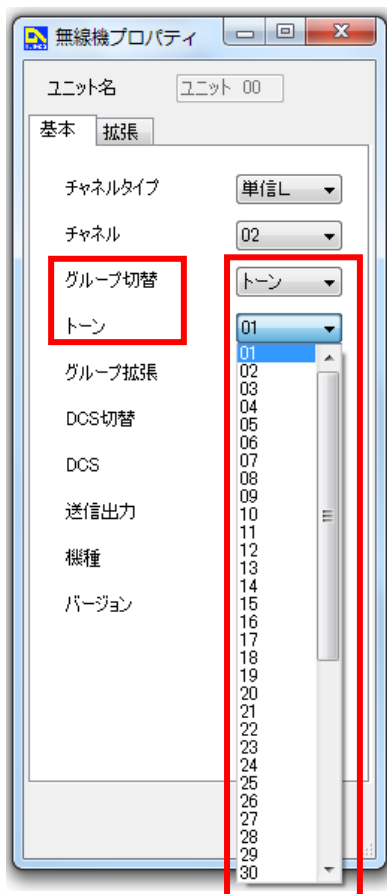
同じグループの人とだけ、通話をしたいときにグループトーク機能を使用します。グループの種類は、トーン、DCSの2種類があります。グループトーク機能を解除するときはOFFを設定してください。

注意) 「OFF」時は、「トーン」「グループ拡張」「DCS切替」「DCS」の設定ができない仕様となっています。
使用したい各グループ種類(トーン・DCS)に切り替えをすることで設定ができます。また、他社製や弊社製の旧機種では、トーン周波数のエンコード・デコード精度の違いなどから相性問題が起こる場合があります。



④ トーン

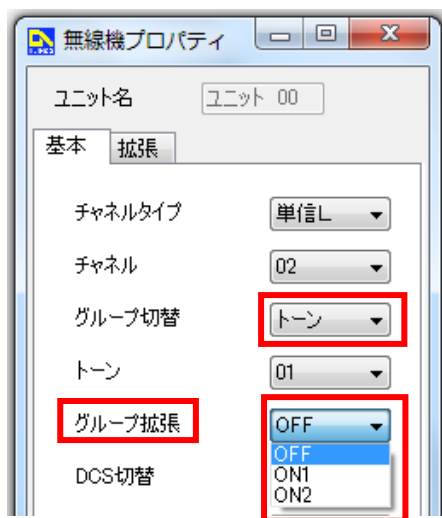
「グループ切替」で「トーン」を設定すると、トーングループ番号が表示されます。番号の数は 01～50 まで選べます。



⑤ グループ拡張

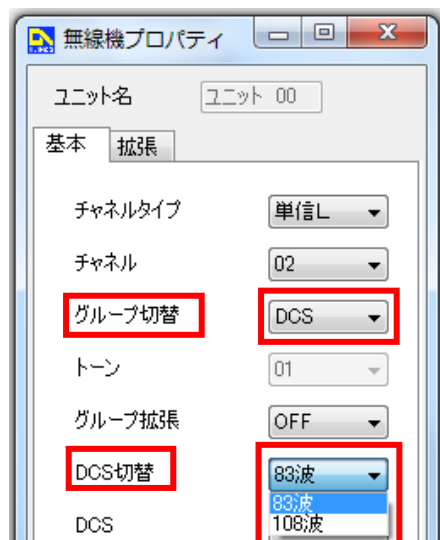
グループトークでのトーン・DCSの受信精度を調整することができます。グループトーク機能を使用していて受信しづらい場合、「ON1」か「ON2」に設定することで受信しやすくなり、受信音声を途切れにくくすることができます。ただし、変更することにより、隣接するグループ番号を受けやすくなります。また、受信終了時に「ザッ」音が聞こえてしまいます。

注意）受信精度を調整する際「ON1」「ON2」を切り替え、受信しやすい方をお使いください。



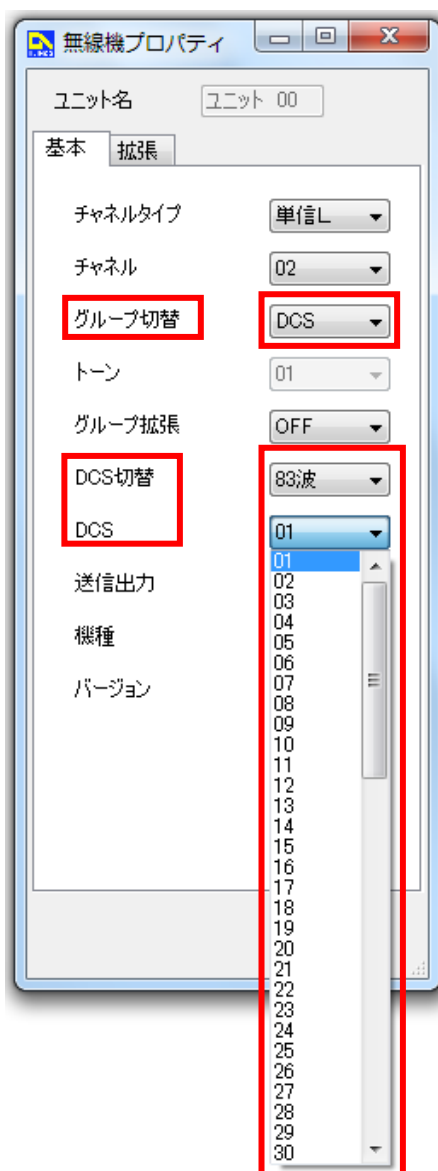
⑥ DCS 切替

「グループ切替」で「DCS」を設定すると、DCS グループが表示されます。
01～83(83 波)か 017～754(108 波)の 2 種類があります。

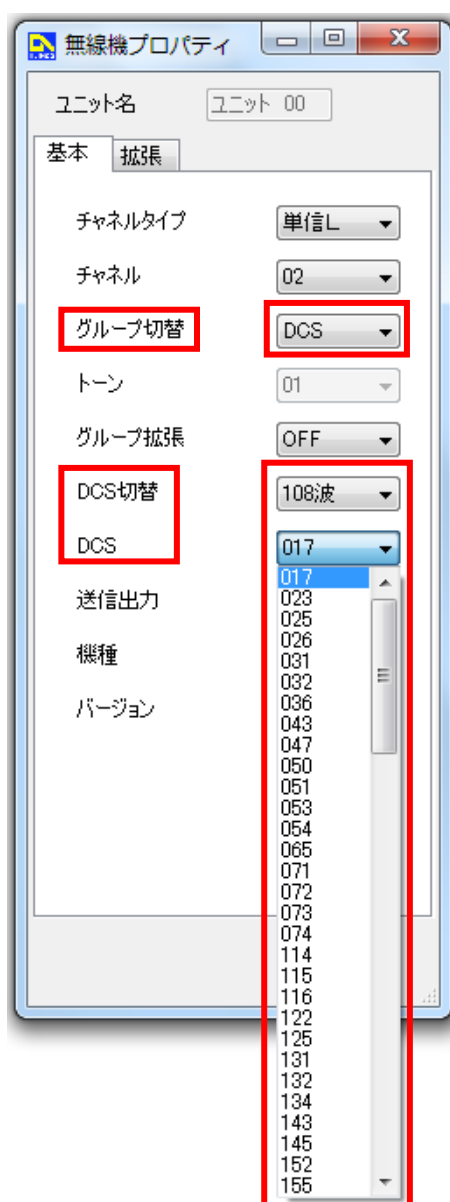


⑦ DCS

「グループ切替」で「DCS」を設定すると、DCS グループ番号が表示されます。



○DCS : 83 波



○DCS : 108 波

⑧ 送信出力

H(10mW)とL(1mW)の2種類があります。

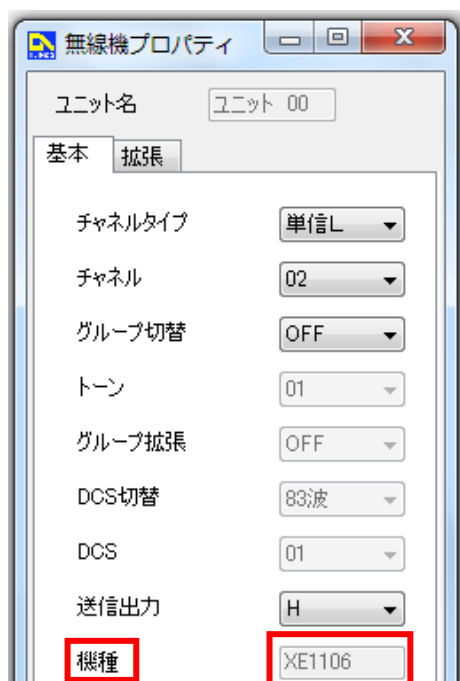
ビジネスチャネル (b12~b29) 設定時、送信出力を
10mWから1mWに切り替えることにより、3分間の通話制限が解除され
連続送信が可能になります。

注意) 交互通話 (単信) モードでも、L(1mW)に設定することができますが、連続送信はできません。



⑨ 機種

特定小電力無線ユニットの機種名が表示されます。



⑩ バージョン

特定小電力無線ユニットのファームバージョンを確認します。

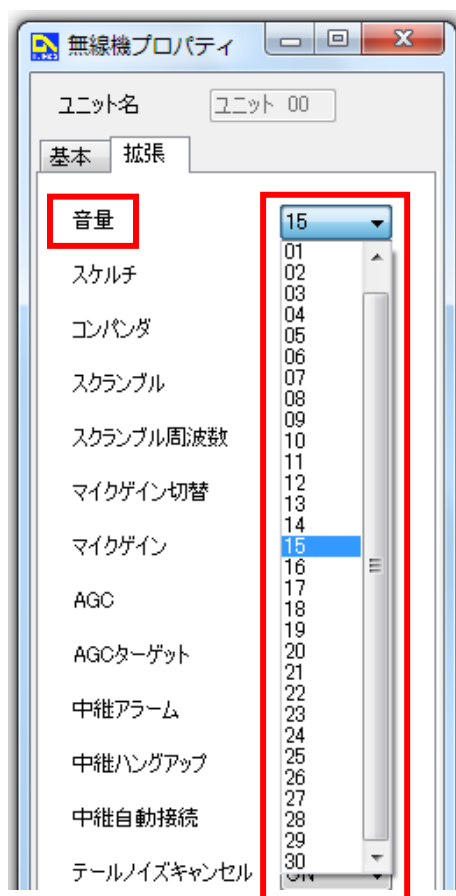


1-2) 拡張モード

⑪ 音量

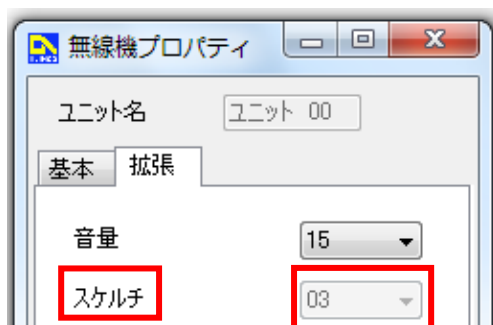
音量を調整することができます。音量調整は 00～30 の 31 段階です。

※基本的には初期値状態でお使いください。



⑫ スケルチ

スケルチとは受信時に信号がないときの「ザー」という雑音を消す機能です。状態は「3」に固定設定されています。

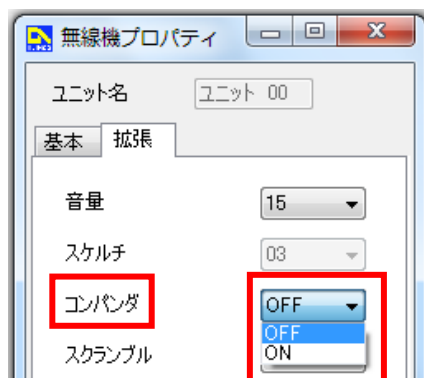


⑬ コンパンダ

音声通話の明瞭度を上げます。通話中、音声が無いときに「サー」と聞こえるかすかなバックノイズを低減することができます。

※基本的には初期値状態でお使いください。

注意) コンパンダ機能のないトランシーバーと通話する場合には、コンパンダ機能は必ず「OFF」にしてください。逆に音質が悪くなることがあります。



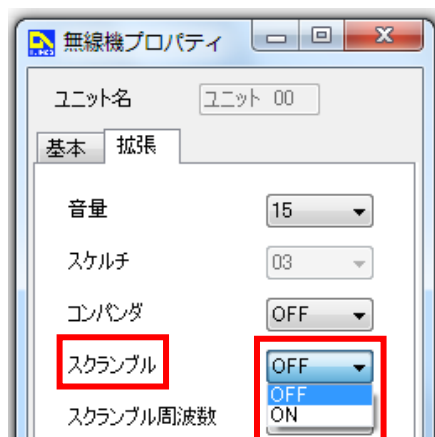
⑭ スクランブル(秘話機能)

秘話機能を「ON」に設定すると、設定をしていない無線機で受信したときには通話内容が聴き取れなくなります。秘話機能を搭載した弊社製トランシーバー間で通話することができます。

※基本的には初期値状態でお使いください。

注意) 秘話機能のないトランシーバーには話し声は聞こえますが内容はわかりません。

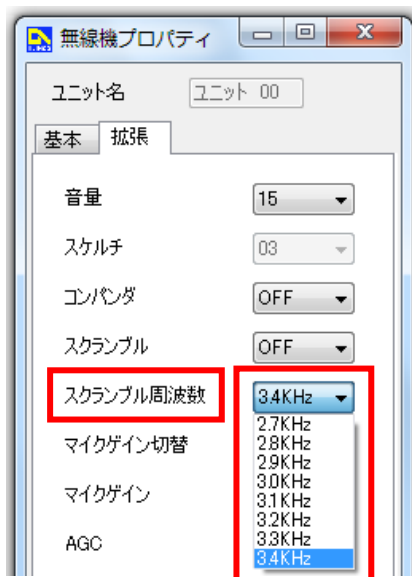
本機能のセキュリティレベルは非常に低いものです。機密を要する重要な通話に使えるレベルのものではありませんのでご了承ください。



⑮ スクランブル周波数

秘話機能のキャリア周波数を設定します。秘話で通信する際、周波数が一致していないと通信音声の内容が聞き取りにくくなります。周波数範囲は2.7kHz～3.4kHzの8段階です。

※基本的には初期値状態でお使いください。



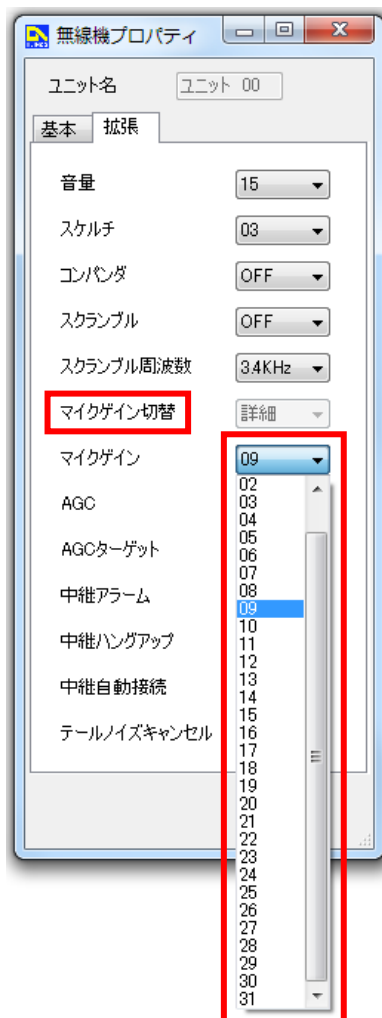
⑯ マイクゲイン切替

切り替えは詳細のまま固定です。

⑰ マイクゲイン

マイクのゲイン(感度)を調節します。受信音声が歪むときは設定値を小さく、受信音声が小さいときは設定値を大きくします。ゲイン調整は00～31の32段階です。

※基本的には初期値状態でお使いください。



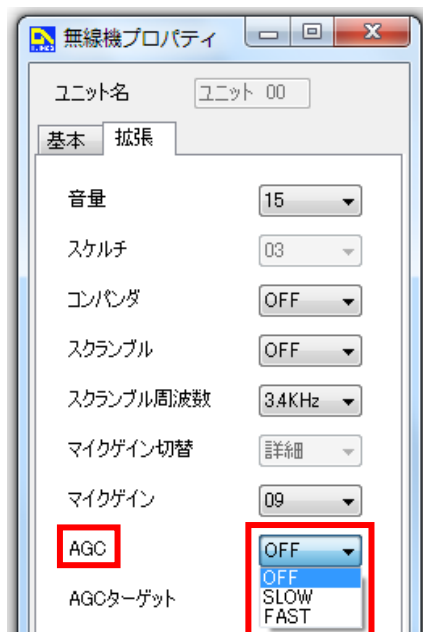
⑱ AGC

受信音声の歪みを防止して聞きやすくするための機能です。

大きな信号を受信した時に、歪みを抑えてゆるやかに最大音声を受信します。ゆっくりと歪みを抑える低速設定の「SLOW」と、瞬時に歪みを抑える高速設定の「FAST」があります。

※基本的には初期値状態でお使いください。

注意) AGC が機能している状態で音声聞き取りにくいと感じられるような場合は、「OFF」に設定してください。

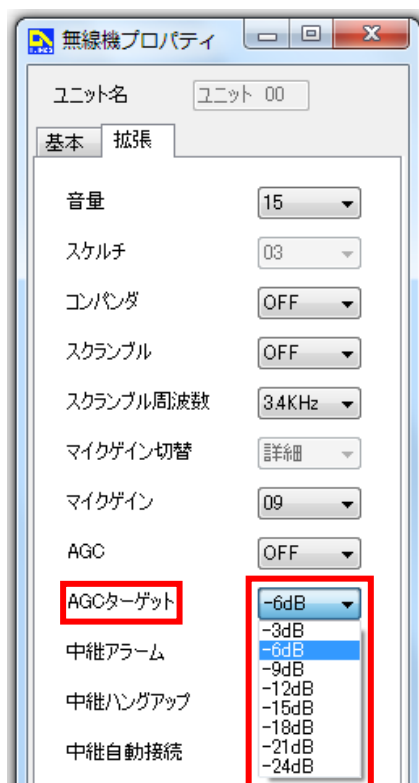


⑲ AGC ターゲット

AGC が機能しているときに、歪みを抑えるポイントを調整することができます。設定値を小さくすることで、より大きい信号を受信したときの歪みを抑えます。設定値を大きくすることで、小さい信号を受信したときの歪みを抑えることができます。調整は-3dB～-24dB の 8 段階です。

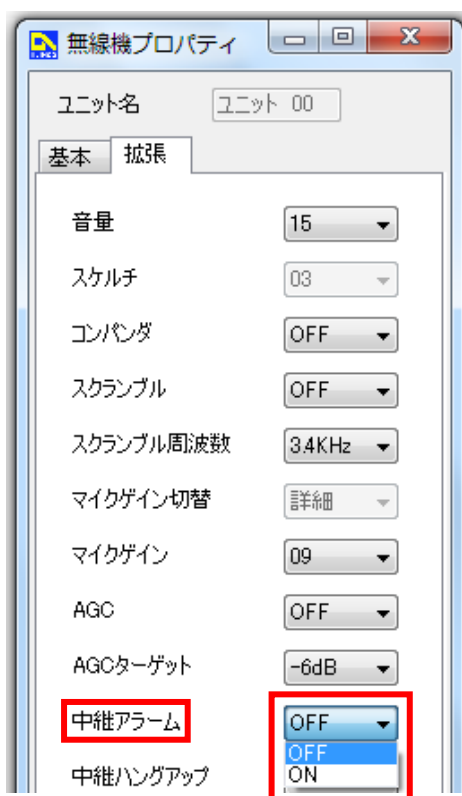
※基本的には初期値状態でお使いください。

注意) 設定値を大きくすることで、相手への受信音声小さく聞こえることがあります。



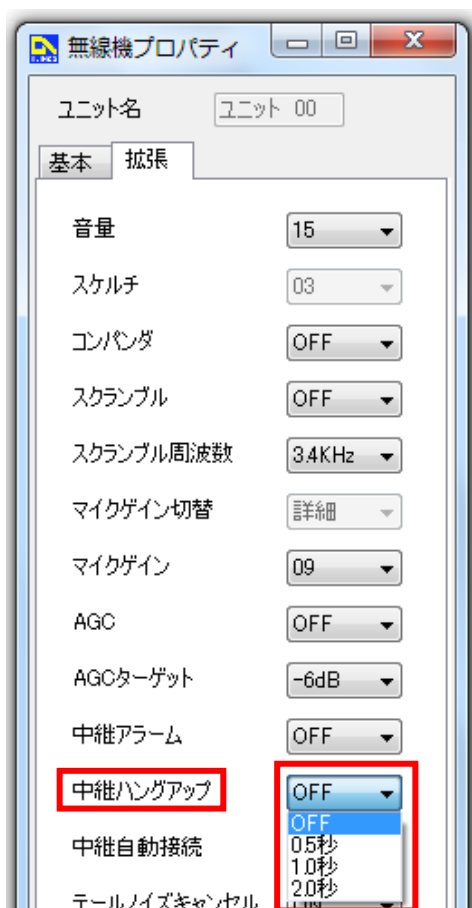
⑳ 中継アラーム

中継動作の終了をアラーム音でお知らせします。お使いの子機からアラーム音が聞こえます。アラーム動作中に信号を受信すると、中継動作を継続します。



㉑ 中継ハングアップ

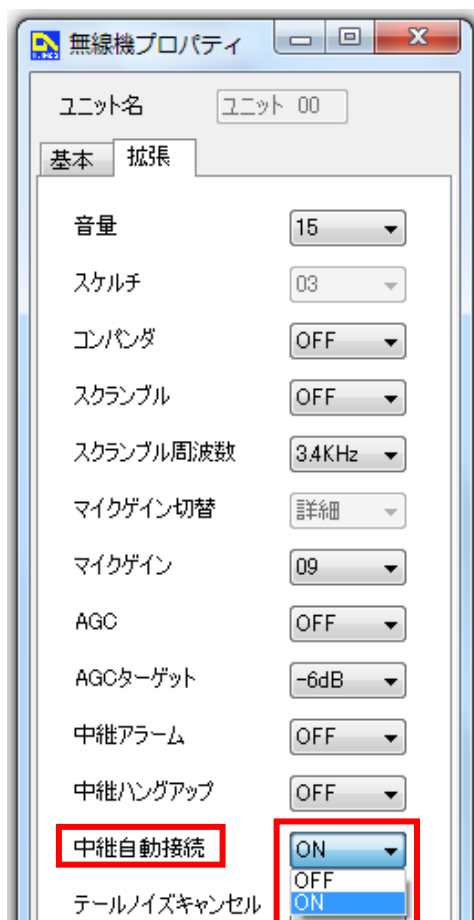
信号が途切れても、一定時間送信を続ける機能です。時間設定は0.5秒～2.0秒の4段階です。



②② 中継自動接続

中継動作自動接続手順を変更する機能です。中継器へのアクセスが不安定と感ずる場合、OFFに設定すると、スムーズに中継することがあります。

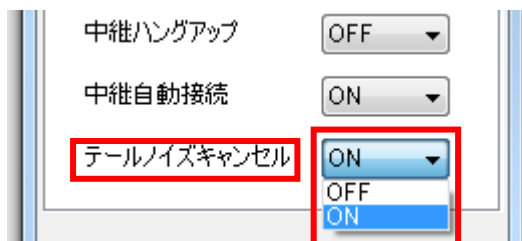
※基本的には初期値状態でお使いください。



②③ テールノイズキャンセル

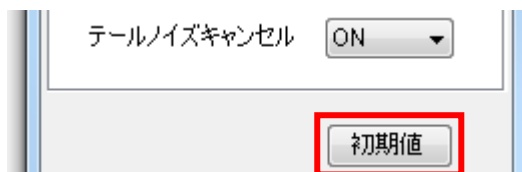
グループトーク機能を入れていなくても、通話終了時に受信側から聞こえるテールノイズ(「ザッ」というノイズ音)を除去する機能です。テールノイズキャンセル機能は送信側と受信側の両方(子機・本機含む)で有効にしたときのみ動作します。

注意) この機能が入っていない子機と通話するとき、テールノイズは聞こえてしまいます。



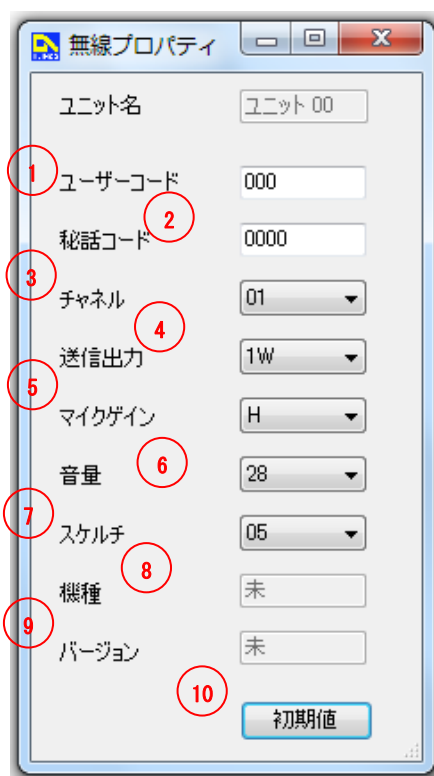
②④ 初期値ボタン

基本モード・拡張モードの設定を初期値状態へ戻します。



2) デジ簡【デジタル簡易無線登録局】

※通信モードはユーザーコード通信・秘話通信のみ対応しています。



◎無線機プロパティウィンドウ初期値状態

① ユーザーコード

ユーザーコード通信は、同じチャンネルに合わせていても、ユーザーコードが一致している人同士だけでしか通信できない方式です。ユーザーコードは000～511の中から選ぶことができます。

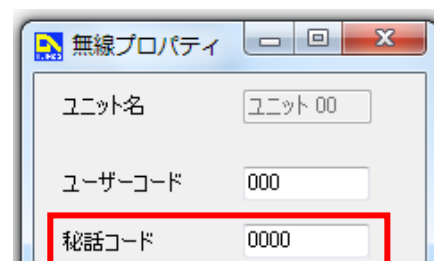
注意) チャンネル毎に別々のユーザーコードを保存する場合、チャンネルを切り替えた際にユーザーコードがひもづけで表示されませんので、ご注意ください。



② 秘話コード

秘話キーの一致した無線機間でのみ交信できる機能です。
32,767 通りの秘話キーを割り当てることができます。

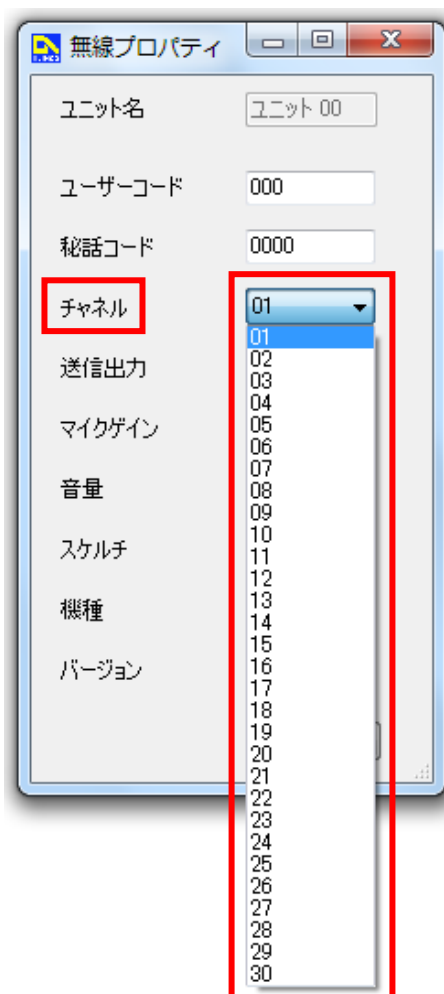
注意) 秘話IDは1つのみです。チャンネル毎に別々の秘話キーを保存する場合、チャンネルを切り替えた際に秘話キーがひもづけで表示されませんので、ご注意ください。



③ チャンネル

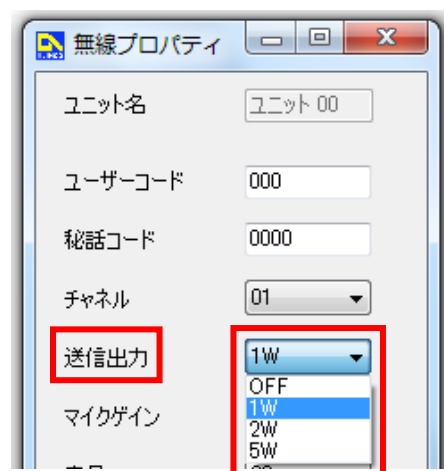
チャンネル表示となります。CH01～CH30 の(30 チャンネル)

注意) CH15 は呼び出し用チャンネルとなっております、ユーザーコード通信・秘話通信はできません。また、このチャンネルは呼び出し用チャンネルですので、通話相手を読み出した後は別のチャンネルに移ってから通話してください。



④ 送信出力

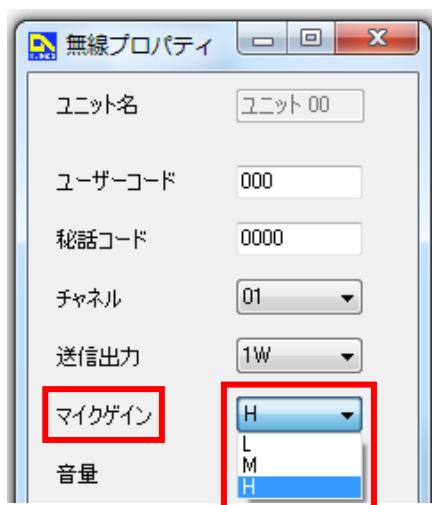
OFF・1W・2W・5W の4種類があります。通話エリアを広げたい場合は「5W」に、狭くしたい場合は「1W」にします。



⑤ マイクゲイン

マイクのゲイン(感度)を調節します。受信音声が歪むときは「L」に、受信音声小さいときはHにします。調整はL・M・Hの3段階です。

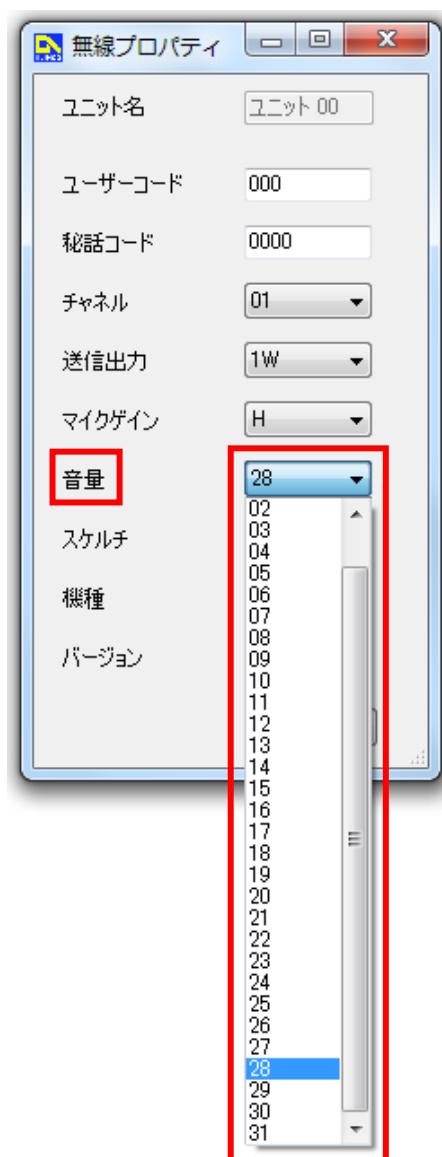
※基本的には初期値状態でお使いください。



⑥ 音量

音量を調整することができます。音量調整は00～31の32段階です。

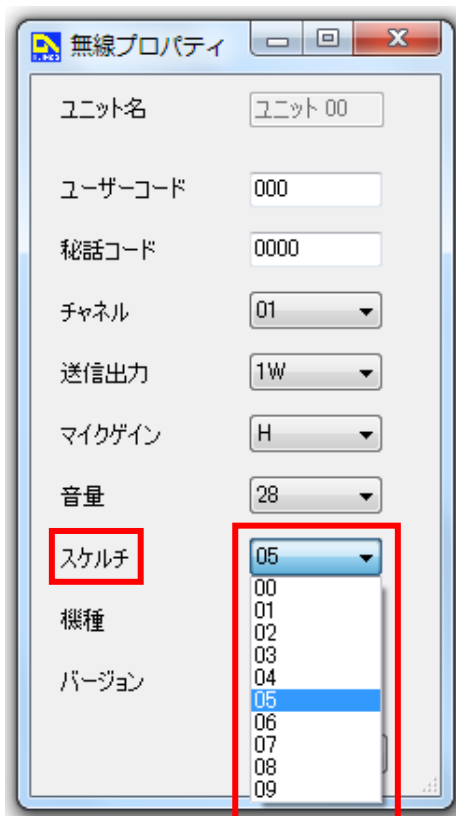
※基本的には初期値状態でお使いください。



⑦ スケルチ

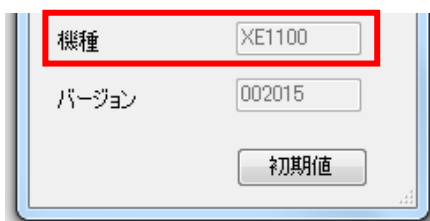
電波信号の強さによって受信を開始するレベルを設定できます。
調整は 00～09 の 10 段階です。

※基本的には初期値状態でお使いください。



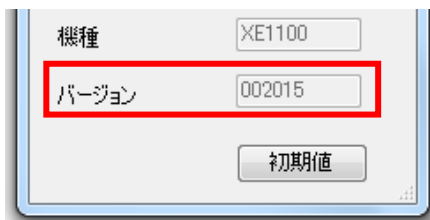
⑧ 機種

デジタル簡易無線ユニットの機種名が表示されます。



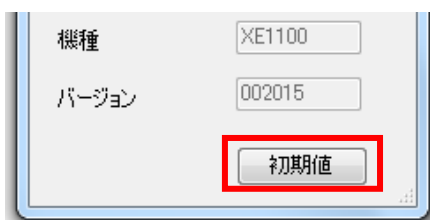
⑨ バージョン

デジタル簡易無線ユニットのファームバージョンを確認します。



⑩ 初期値

デジタル簡易無線ユニットプロパティの設定を初期値状態へ戻します。



■詳しくはお使いの子機の取扱説明書か弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.alinco.co.jp/> 「電子事業部」 → 「カタログ・取扱説明書」

4. 設定ファイルの保存および読込

システム導入時は構成するグループの各 DK-G01 と接続する前にすべての DK-G01 の各プロパティを設定し、ファイルに保存しておきます。

その後、順次、構成する各 DK-G01 と接続し、設定内容を本体に設定します。

変更する場合、設定内容を確認する場合などは保存した設定ファイルを読込、実施します。

4-1. 保存

「設定保存」ボタンを押し、保存ファイルを指定して、保存してください。

4-2. 読込

「設定読込」ボタンを押して、開くファイルを選択して、開いてください。

5. DK-G01 Configurator による DK-G01 設定方法

1) 本体との接続

「接続」を「ネット」にします。

設定する DK-G01 のユニット番号を選択します。

ユニット番号を選択すると、選択されたユニット番号の IP アドレスが接続先の IP アドレスにコピーされます。

接続先 IP アドレスを変更する場合は任意に書き換えられます。

また、デフォルトの IP アドレス「192.168.0.1」に変更する場合は「IP アドレス」ラベルをダブルクリックすることでできます。

「接続」ボタンを押し、「ネットに接続しました。」のメッセージを確認して「OK」を押してください。

2) ネットワークプロパティの設定および読込

「ネットワークプロパティ」ボタンを押してください。

ネットワークプロパティウィンドウが開きますので、各項目を設定して閉じてください。

確認メッセージがでますので、「はい」を押してください。

この時点ではまだ、本体の設定は完了していません。

次に「設定」ボタンを押して本体を設定してください。

「設定完了」のメッセージが出ますので、「OK」を押してください。

本体の設定内容を確認する場合は「読込」ボタンを押してください。

「読込完了」のメッセージが出ますので、「OK」ボタンを押してください。

「ネットワークプロパティ」ボタンを押すと「ネットワークプロパティウィンドウ」が開きますので、読み込んだ内容を確認してください。

3) 接続設定

入出力端子を使用する場合は「入出力端子プロパティ」を押してください。

「入出力端子プロパティウィンドウ」が開きますので、設定を選択して、閉じてください。

確認メッセージが出ますので、「はい」を押してください。

この時点ではまだ本体の設定は完了していません。

次に「接続設定」ボタンを押して本体を設定してください。

「設定完了」のメッセージが出ますので、「OK」を押してください。

入出力端子を使用しない場合でも、システム導入時、ネットワークプロパティ変更時は必ず、

「接続設定」ボタンを押して、接続先に設定をしてください。

4) 接続読込

接続先の情報を読み込みます。

「接続読込」ボタンを押してください。

「読込完了」のメッセージが出れば、「OK」ボタンを押してください。

「確認」にチェックが入ります。

「接続先」ボタンを押すと「接続先プロパティウィンドウ」が開きますので、確認をしてウィンドウを閉じてください。

5) 無線機プロパティの設定および読込

タイプを選択して「無線機プロパティ」を押してください。

「無線機プロパティウィンドウ」が開きますので、設定を選択して、閉じてください。

確認メッセージが出ますので、「はい」を押してください。

この時点ではまだ本体の設定は完了していません。

次に「設定」ボタンを押して本体を設定してください。

「設定完了」のメッセージが出ますので、「OK」を押してください。

6) 変更チェックボックス

各プロパティを変更した時に設定が必要な個所にチェックが入りますので、設定を変更してください。

設定完了時にチェックが消えます。

また、設定ファイルを新たに読み込んだ時はすべての変更チェックが入りますので、必要に応じて設定をしてください。

7) 切断

設定が完了したら、「切断」ボタンを押してください。

本体が再起動され、設定された内容が反映されます。

【注意】設定中は、無線通話および入出力端子接続はできませんので注意願います。

6. その他

プロパティウィンドウを閉じて、変更を保存しても DK-G01 には設定内容は反映されていないので、本体の設定変更が必要な場合は必ず、接続して設定し直してください。

付表 1.

1) 各チャネルの送受信周波数

1-1 特定小電力無線ユニット

	レジャーチャネル			ビジネスチャネル		
単信	L01	422. 2000MHz		b01	422. 0500MHz	
	L02	422. 2125MHz		b02	422. 0625MHz	
	L03	422. 2250MHz		b03	422. 0750MHz	
	L04	422. 2375MHz		b04	422. 0875MHz	
	L05	422. 2500MHz		b05	422. 1000MHz	
	L06	422. 2625MHz		b06	422. 1125MHz	
	L07	422. 2750MHz		b07	422. 1250MHz	
	L08	422. 2875MHz		b08	422. 1375MHz	
	L09	422. 3000MHz		b09	422. 1500MHz	
				b10	422. 1625MHz	
				b11	422. 1750MHz	
半複信		B	A		B	A
	L10	421. 8125MHz	440. 2625MHz	b12	421. 5750MHz	440. 0250MHz
	L11	421. 8250MHz	440. 2750MHz	b13	421. 5875MHz	440. 0375MHz
	L12	421. 8375MHz	440. 2875MHz	b14	421. 6000MHz	440. 0500MHz
	L13	421. 8500MHz	440. 3000MHz	b15	421. 6125MHz	440. 0625MHz
	L14	421. 8625MHz	440. 3125MHz	b16	421. 6250MHz	440. 0750MHz
	L15	421. 8750MHz	440. 3250MHz	b17	421. 6375MHz	440. 0875MHz
	L16	421. 8875MHz	440. 3375MHz	b18	421. 6500MHz	440. 1000MHz
	L17	421. 9000MHz	440. 3500MHz	b19	421. 6625MHz	440. 1125MHz
	L18	421. 9125MHz	440. 3625MHz	b20	421. 6750MHz	440. 1250MHz
				b21	421. 6875MHz	440. 1375MHz
				b22	421. 7000MHz	440. 1500MHz
				b23	421. 7125MHz	440. 1625MHz
				b24	421. 7250MHz	440. 1750MHz
				b25	421. 7375MHz	440. 1875MHz
				b26	421. 7500MHz	440. 2000MHz
				b27	421. 7625MHz	440. 2125MHz
				b28	421. 7750MHz	440. 2250MHz
				b29	421. 7875MHz	440. 2375MHz

○半複信中継器モードでの周波数帯について

- ・ B 選択時：421MHz 側を送信、440MHz 側を受信します。
- ・ A 選択時：440MHz 側を送信、421MHz 側を受信します。

1-2 デジタル簡易無線ユニット

チャンネル	
CH01	351.20000MHz
CH02	351.20625MHz
CH03	351.21250MHz
CH04	351.21875MHz
CH05	351.22500MHz
CH06	351.23125MHz
CH07	351.23750MHz
CH08	351.24375MHz
CH09	351.25000MHz
CH10	351.25625MHz
CH11	351.26250MHz
CH12	351.26875MHz
CH13	351.27500MHz
CH14	351.28125MHz
CH15	351.28750MHz
CH16	351.29375MHz
CH17	351.30000MHz
CH18	351.30625MHz
CH19	351.31250MHz
CH20	351.31875MHz
CH21	351.32500MHz
CH22	351.33125MHz
CH23	351.33750MHz
CH24	351.34375MHz
CH25	351.35000MHz
CH26	351.35625MHz
CH27	351.36250MHz
CH28	351.36875MHz
CH29	351.37500MHz
CH30	351.38125MHz

改訂履歴

- ・ Rev. 01.02.00 (2015 年 10 月 27 日)
 - 無線プロパティ変更
 - 「接続読込」「接続先」ボタンを追加

- ・ Rev. 01.03.00 (2015 年 10 月 30 日)
 - 3-5 無線機プロパティウィンドウ
 - 1-1 特小 機能情報追加
 - 1-2 デジ簡 機能情報追加

 - 6 その他
 - 1-1 特小周波数一覧
 - 1-2 デジ簡周波数一覧

- ・ Rev. 01.05.00 (2015 年 11 月 2 日・11 月 5 日)
 - 設定用アプリケーション DK-G01 Configurator のバージョンに合わせる。
 - 一部、修正

- ・ Rev. 01.05.01 (2015 年 11 月 16 日)
 - 無線機プロパティウィンドウ「2) デジ簡」について
 - ③チャンネルの呼び出しチャンネル(CH15)の注意追加

- ・ Rev. 01.06.00 (2016 年 06 月 27 日)
 - 接続中に「設定読込」ボタンを禁止とした。
 - Windows 8/ Windows 8.1/ Windows 10 の対応を追加

以下、余白